

EG水性2液シリーズは、水性塗料の中でもVOCの含有量が少なく特に環境に優しい水性塗料です。

コード No.	92-9710	EG2液アクア クリヤー 主剤
品 名	92-9800	EG2液アクア 全艶消 主剤

特 徴

スプレーでの塗工性が良く、タレ難く、平滑な塗面が得られます。
塗膜性能が、溶剤系のウレタン塗料と同等の性能を有しています。
無黄変塗料です。
VOCの含有量が1%未満であり、水性塗料の中でも特に環境に配慮した水性塗料です。

系 統

2液型水性ポリウレタン樹脂塗料

用 途

建築内装、家具、一般木工、工芸品の上塗りなど

使用B液

92-9701 EG2液アクア 共通硬化剤

混合比率

A : B = 10 : 1

水の希釈率
と 粘 度

水道水の希釈率	5%	10%	15%
10℃での粘度	100	80	60
20℃ "	80	60	50
30℃ "	70	50	40

※ 数値はイフタカップのデータ（秒）です

※ 塗装方法による適性粘度

塗装方法	粘 度
スプレー	40～60秒

温度と
乾燥時間
可使時間

温 度	20℃
指触乾燥	60 分
指圧乾燥	2 時間
しまり乾燥	4 時間
可使時間	3 時間

一回の塗布量

約90～100 g/m²

使用上の注意

- (1) 使用前に主剤をよく攪拌してください。
- (2) 主剤と硬化剤を混合する時は、主剤10に対して硬化剤1を添加してよく攪拌してください。均一に混合されているか別容器に移すなどして必ず確認してください。また、混合直後は泡かみで増粘することがあるので、15分間静置してから塗装した方が、安定した塗膜が得られます。
- (3) 混合後の塗料の可使時間は3時間/20℃です。ゲル化していなくても可使時間を過ぎると本来の性能を発揮しないので、使用しないください。
- (4) 5℃以下での塗装や、多湿の際の塗装は硬化時間が極端に遅くなるだけでなく、塗膜性能が出なくなることがありますので、避けてください。
- (5) 硬化剤は「第4類 第3石油類」の危険物ですので消防法に従ってお取り扱いください。また、空気中の湿気と反応して増粘しますので、使用後は直ちに密栓してください。
- (6) 塗装器具は、使用后直ちに水で洗浄してください。一度乾いてしまうと水や溶剤では落ちにくいので、ご注意ください。
- (7) 残塗料や洗浄廃液は、河川や下水などに捨てず、各自治体が決めた処分方法に従って廃棄してください。
- (8) 本来の用途以外には、使用しないください。